



in the School Life

スクールライフ

学校ホームページ <http://www.takenami-e.ed.jp/>

武並小学校

児童数 195 人 学級数 9 学級

恵那市武並町竹折 1059 番地 91

TEL 0573-28-2028 FAX 0573-28-4003

よい本と手をつなぐ子の育成 - 市中央図書館の連携モデル校として -

武並小学校では「美しい学校」「明るいあいさつ」「豊かな表現力」の3つを目指す学校の姿として、日々の教育活動に取り組んでいます。その中でも今回は、図書館教育を基にした「豊かな表現力」の育成を中心に、武並小学校を紹介します。

本校は学校を核として、市中央図書館や家庭、地域が連携し、図書館教育を推進しています。そして、それぞれの得意な分野を生かしながら、つながり、本校が求める「よい本と手をつなぐ子」の育成に取り組んでいます。また豊かな表現力を付けるために、読書感想文、読書感想画、読書郵便、調べ学習のレポートなどにも、取り組んでいます。

「市中央図書館」との連携

市中央図書館との連携の中心に、ブックトークがあります。それは、全学級で教科や道徳、総合的な学習の時間につながる内容で行われます。

4年生の国語で取り上げた「一つの花」という平和の大切さを扱った作品では、市中央図書館との打ち合わせにより、平和の大切さを考える参考となる本を、児童に紹介しました。そのことにより、児童の読書意欲や学習意欲が高まりました。

また子どもたちが、より多くの本に接する機会を増やすために、リクエスト本の配送をお願いしています。さらに市中央図書館へ、子どもたちに読んで



▲図書館の特設コーナー



▲ブックトークの様子

ほしい本を借りに行きます。一度に250から500冊の本が届き、図書館の特設コーナーに並べられます。子どもたちは、自分の好きな種類の本が増え、喜んで読んでいます。

「家庭」との連携

10月の読書月間の内容の1つとして、家族読書に



▲みんなの家族読書カード

取り組みました。親子で本を読むことによって、読書の楽しさを味わったり、読書を通して親子の心の交流を深めたりできました。

さらに、家庭教育学級の皆さんを中心に、保護者の方々による読み聞かせのプレゼントをいただいています。皆さんは、事前に市中央図書館の方を招いて、少しでもよい読み聞かせをしようと、自主的に学習をしています。毎回、皆さんの一生懸命な語りに、子どもたちは耳を傾け物語に引き込まれます。そして、心が温かくなったり、豊かになったりします。子どもたちはそんな読み聞かせを、とても楽しみにしています。



▲保護者の読み聞かせ

「地域」との連携

10月の2回目の読書月間では、集大成として読書集会を行いました。ことしも読書集会に、読み聞かせサークル「どんぐり」に来ていただきました。今回は、落語を基にした作品「ながやの花見」の朗読により、子どもたちに新たな本の世界の魅力を、紹介していただきました。



▲「どんぐり」の皆さん

また学校の隣にある武並コミュニティセンターにも図書室があり、子どもたちは学校の図書館、市中央図書館に次ぐ、第3の図書館として利用しています。

次号は3月15日号

発行日は3月13日(金)です

広報えな No.100

2009年(平成21年)

3月1日発行

発行 恵那市役所 / 編集 企画課広報広聴係

岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1 TEL 26-2111 / FAX 25-6150

<http://www.city.ena.lg.jp/> E-mail info@city.ena.lg.jp

『広報えな』3月1日号、1部当たりの印刷経費は約11.9円(税込み)です。



恵那市安心安全メール配信システム

登録用QRコード

□問い合わせ 防災対策課(内線317)

『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。



この印刷物は石油系インキではなく、地球に優しい大豆油を使用したインキで印刷されています。